

# 低炭素社会の実現に向けて ～電力全面自由化と廃棄物発電～

我が国は昨年7月に長期エネルギー需給見通しを取りまとめました。エネルギー自給の向上、低炭素社会の実現などの観点から、再生可能エネルギーは、ますます重要な位置づけとなり、地方創生、地域活性化の点からも関心が高まっています。また、4月より電力小売りが全面自由化となり、消費者選択の幅が広がることになりました。一方で、過剰な競争が小売電気事業者の経営を不安定にしかねないなどは、自治体のごみ発電等の売電を慎重なものとしてしております。こうした背景のもと、本シンポジウムを企画しました。

2016年 **6月30日(木)**

**13:30～16:30**

**場 所** 北とぴあ つつじホール  
( JR京浜東北線王子駅北口徒歩2分、東京メトロ南北線王子駅5番出口直結 )

**定 員** 300名 (座席の都合上、定員になり次第締め切らせていただきます。)

**参加費** 日本ガス協会正会員: 3,000円 協団体会員及び日本ガス協会賛助会員: 5,000円 非会員: 10,000円  
自治体職員: 4,000円 学生: 2,000円

**主催:** (株)廃棄物工学研究所 **特別協力:** 公立鳥取環境大学 **後援:** 環境省(申請中) **協賛:** (一社)日本ガス協会

**協力団体:** (一財)日本環境衛生センター、(公財)日本産業廃棄物処理振興センター、(公財)廃棄物・3R研究財団、(公財)産業廃棄物処理事業振興財団、(一社)プラスチック循環利用協会、(一社)環境衛生施設維持管理業協会、(公社)全国産業廃棄物連合会、(公社)全国都市清掃会議、(一社)日本環境衛生施設工業会、(一社)日本産業機械工業会、(一社)日本廃棄物コンサルタント協会、(一社)廃棄物処理施設技術管理協会、(一社)廃棄物資源循環学会、有害・医療廃棄物研究会、ごみ焼却余熱有効利用促進市町村等連絡協議会、産業廃棄物処理業経営塾、フォーラム環境塾・NPO法人都市環境フォーラム

## プログラム

### 13:30 開会の挨拶・シンポジウム企画趣旨

公立鳥取環境大学 学長 高橋 一  
公立鳥取環境大学 客員教授 田中 勝

### 13:50 基調講演: 電力自由化への廃棄物発電の対応と 交付金などによる支援

環境省大臣官房 廃棄物リサイクル対策部 廃棄物対策課  
課長 和田 篤也 氏

### 14:10 地方行政解説: 廃棄物発電による電力の地産地消

福島市 環境部 次長  
横澤 靖 氏

### 14:30 電力ビジネス解説: 電気事業の現状と課題

東京エコサービス(株) 取締役 事業開発部長  
浅香 義久 氏

### 14:50 技術解説: 廃棄物発電の高度化への取り組み

(一社)日本環境衛生施設工業会 技術委員会  
委員長 近藤 守 氏

### 15:10 休憩

### 15:20 特別講演: 廃棄物発電を取り巻く最近の動向と将来展望

京都大学大学院 工学研究科 教授  
高岡 昌輝 氏

### 15:50 質疑応答・パネルディスカッション

#### 電力全面自由化と廃棄物発電

コーディネーター: 田中 勝 パネリスト: 上記講演者

### 16:30 閉会

※やむを得ずプログラム・講演者が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### お申込み方法

- ホームページ(<http://www.riswme.co.jp>)より参加申込用紙をダウンロードし、FAX 086-239-5303にて、お申し込みください。
- E-mailでお申込の際は、裏面に記載してある申込内容をご記入の上、[info@riswme.co.jp](mailto:info@riswme.co.jp) にお送り下さい

#### お振込先

- りそな銀行 芝支店(普)1490768 カ)ハイキブツコウガクケンキュウシヨ  
※参加費は事前振込でお願い致します。また、お振込名について参加代表者個人名でお願い致します。